

「『ビジネス』を護るサイバーセキュリティデイズ2026」を開催

Seminar Day (サイバーセキュリティセミナー)

開催日：令和8年2月16日
会場：金沢東急ホテル



パネルディスカッション 第2部の模様



【ファシリテーター】

●篠田 陽一 氏
北陸先端科学技術大学院大学
情報環境・DX統括本部
遠隔教育研究イノベーション
センター 特任教授



【パネリスト】

●中西 克彦 氏
(株)FFRIセキュリティ yarai事業本部
セキュリティサービス担当 副本部長
●川口 洋 氏
(株)川口設計 代表取締役

●高江 茂 氏
NECソリューションイノベータ(株)
第一サイバーセキュリティ統括部
第二LCMグループ シニアプロフェッショナル
●高 穂 菜 氏
ウイルフラップ(株) 代表取締役
●町 友 貴 氏
ウイルフラップ(株) 情報システム担当

北陸サイバーセキュリティ連絡会（座長：丹 康雄 北陸先端科学技術大学院大学 副学長 教授）は、北陸情報通信協議会（会長：金井 豊 北陸経済連合会会長）、総務省北陸総合通信局、（国研）情報通信研究機構（NICT）、経済産業省中部経済産業局及び北陸経済連合会との共催により、2月16日、17日の2日間にわたりセミナーと演習から構成する「『ビジネス』を護るサイバーセキュリティデイズ2026」を開催しました。

1日目のSeminar Dayは、サイバーセキュリティセミナーを2部形式のパネルディスカッションとして開催し、約50名が参加しました。

第1部は「『小さな会社は狙われない』は本当か？～地方中小企業を蝕むサイバー攻撃のリアル～」をテーマに、北陸先端科学技術大学院大学の篠田特任教授をファシリテーターに迎え、パネリストの中西氏と川口氏から、国内におけるサイバー攻撃の実態や、その脅威から会社を護るための対策についてご講演いただき、ディスカッションが行われました。

第2部は、高江氏、高氏及び町氏をパネリストに加え、「あれから1年、どう変わった？～ローコストから始めた中小企業のサイバー防戦記～」と題して、昨年のセミナー以降、ウイルフラップ(株)が社内で取り組んだ対策や、情報システム担当者の実務レベルでの課題などについて、多角的な観点から意見が述べられ、活発な議論が交わされました。

2日目のPractice Dayは、サイバー攻撃に対処する能力の向上を図る実践的演習「Micro Hardening」を開催しました。講師である(株)川口設計の川口氏の指導のもと、組織のサイバーセキュリティ担当者等の11名が3チームに分かれ、架空の電子商取引サイトに対する様々なサイバー攻撃への対処方法を実地形式で学びました。演習と振り返りの1セット75分を3セット実施することで、様々な対処方法を試し、エンジニアとしての能力を磨きました。

その後、NICTナショナルサイバートレーニングセンターの横山氏から25歳以下を対象にした創造的なセキュリティ人材育成プログラム「SecHack365」について説明がありました。

【お問合せ先】北陸サイバーセキュリティ連絡会事務局 電話 076-233-4421

Practice Day (Micro Hardening)

開催日：令和8年2月17日
会場：金沢商工会議所



Micro Hardening (サイバー攻撃対処トレーニング)に
取り組む参加者



(株)川口設計 代表取締役
川口 洋 氏



NICTナショナルサイバートレーニングセンター
横山 輝明 氏